

12月のおススメ本



『クリスマスのぼうけん』

マリー・ヴォイト／作・絵、^{さく・え} 俵 方智／^{やく} 訳
いわさきしよてん ^{ねんぱうこう} 岩崎書店 E/7 2023年発行

^{もり} 森がまっくらでひとりぼっちになる冬が好きではないコスモが
^{どうくつ} 洞窟で寂しく過ごしていると、^{とも} 友だちのベティがやってきました。
ベティから森にある素敵な飾りとてっぺんに世界で一番明るい
^{ほし} 星がついている「ひかりのクリスマスツリー」を探しに行こうと
^{さそ} 誘われますが…。

『きらぼしちゃんともりのクリスマス』

もち なおみ／作、^{さく} 布川 憂子／^え 絵
いわさきしよてん ^{ねんぱうこう} 岩崎書店 E/7 2020年発行



^{こんや} 今夜は年一度のクリスマス。^{どうぶつ} 動物たちはリースや
ケーキ、^{ゆき} 雪だるまなど色々なものを作ってお祝いの
^{じゅんぴ} 準備をしてきました。^{じゅんぴ} 準備したものを持ち寄って、
^{みな} 皆で歌を歌いながら星が来るのを今か今かと待って
いましたが…。最後のページには楽譜つき。
クリスマスの夜に歌ってみてはいかがでしょうか。

『こぎつねのとくべつなクリスマス』

ポリー・フエイバー／^{さく} リチャード・ジョーンズ／^え 絵
^{ひびの} さほ／^{やく} 訳
いわさきしよてん ^{ねんぱうこう} 岩崎書店 E/ジ 2022年発行



^{ゆき} 雪が辺り一面に広がる、北の国。一匹の真っ白な子ぎつねが
^{ゆき} 雪の中を歩いています。お腹がすいた子ぎつねは寒くて
真っ暗な雪の中、今夜のごはんを探しています。
「ぴよん、ぴよん、スポン！」ときつねとびをしなが
積もった雪に飛び込んで行きます。
すると、積もった雪の中から温かな明るい光が…。

